

エコチル調査産業医科大学サブユニットセンターからのエコチル調査にご参加の皆様へ ～化学物質に対する特異的抗体検査に関するお知らせ～

エコチル調査産業医科大学サブユニットでは、すでにご参加の皆様からいただいている血液の残余部分を用いてホルムアルデヒドやエポキシ樹脂などの化学物質に対する特異的抗体測定を当サブユニット独自で行います。この測定は現在特許出願中の新しい方法であるため、測定結果の信頼性についてはこれから評価をすることとなります。したがって、産業医科大学サブユニットが独自で行います化学物質に対する特異的抗体測定につきましては、ご参加の皆様には測定結果をご返却しない方針であります。

このような研究は「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(平成26年12月22日、平成29年2月28日一部改正)」により、ご参加の皆様お一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。エコチル調査説明書には既に各種特異的抗体を測定することは記載されており、ご参加の皆様にはエコチル調査登録時に既にご同意いただいておりますが、上記の倫理指針に従い、改めてお知らせ申し上げます。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の血液を用いた化学物質に対する特異的抗体測定を了承されない場合には、以下の問い合わせ先にご連絡ください。測定の拒否を申し出られてもエコチル調査への参加継続について何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名

エコチル調査参加父母児におけるアレルギー等の症状と環境化学物質特異的抗体との関係についての研究

2. 研究期間

平成24年7月～平成32年6月

3. 研究機関

産業医科大学医学部産業衛生学講座

4. 実施責任者

医学部・産業衛生学 教授 川本俊弘

5. 研究の目的

本研究は環境省による「子供の健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」に登録されたお父様、お母様、お子様を対象とした研究であり、エコチル調査の追加研究として行うものです。日本人における環境化学物質特異的抗体の保有率を知るとともに、お父様、お母様、お子様の末梢血や臍帯血中の化学物質特異的抗体の有無と健康状態との関係を明らかにすることを目的としています。

6. 研究方法

エコチル調査でご提供いただきました血液はアレルギー検査や脂質などの検査に使用しました。今回の研究は、この検査後の残余血清を用いて化学物質特異的抗体を測定します。

7. 個人情報の取り扱い

登録患者の同意や照会は、エコチル調査登録時に発行されるIDを用いて行われ、対象者名など第三者が直接参加者を識別できる情報が本研究のファイルに登録されることはありません。残余血清は、本研究に使用するまで、本学産業衛生学講座またはエコチル調査研究室の冷凍庫に保管します。研究終了後、研究実施責任者の管理の下、匿名化を確認し直ちに廃棄します。また、残余血清の本研究への利用に了解されない場合、エコチル調査の同意を撤回された場合にも残余血清、研究結果を同様の措置にて廃棄いたします。また、残余血清は本研究の目的以外には使用しません。

8. 問い合わせ先

産業医科大学医学部 産業衛生学講座 川本 俊弘
〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1
電話 093-691-7429(PHS 4661)

9. その他

謝礼はありません。